

夜空を彩る1万5千発

にいつ大花火大会 復活

9.1. 1992
713

最高の花火大会

先月十四日夜の大花火大会の成功を心からお慶び申し上げます。

息子は、朝八時頃より準備のためか家を出ました。主人は、川根の低温倉庫の前に枕敷を作り、孫たちとともに見物することとなり、私も車椅子で娘と出かけました。農道といっても今は全部舗装で稲穂が出ていましたのに驚きました。

若い頃は子供を連れ、新潟の川開きを見にいきましたが、この住人になり五十年近くなりますが、初めての新津大花火大会、八時少し前頃から農道の特等席で心地よい夜風に吹かれて一発、また一発と楽しく拝見しました。前日からの雨も嘘のように晴れ、十六夜の月も出て、最高でございました。実行委員の皆様のご苦勞を思い、二十年余の外の夜風に吹かれ、とっても楽しい思いをさせて頂きました事を感謝申し上げます。近所の人達も見物しておられ、「まちが変わってきたね」と、皆さん喜んでおられました。

こんな企画がありませんでしたら、私らのような心障者は夜の外へ出る事もなくて一生を終えます事を考えると、喜んでおる一市民でございます。ほんとうにありがとうございます。(中略)新聞などで拝見しますと来年もあるやに見受けられます。私も命がありましたら、また連れて行ってもらうつもりであります。何はともあれ天候に恵まれ、最高の大花火大会の成功をお喜び申し上げます。 一市民より